

<p>国鉄改革完遂！ 当たり前の労働運動を 前進させよう！ JR 東海労に 結集しよう！</p>	<p>J R 東海労</p>	<p>静岡</p>	<p>J R 東海労働組合静岡地方本部 〒420-0851 静岡市葵区黒金町 68 番地 N T T 054-284-3608 発行責任者 半場弘恭 2022 年 1 月 18 日 No.11</p>
--	-------------------------	-----------	--

2022年地本旗開き開催

リニア中央新幹線建設反対！ 憲法改悪反対！ 反原発！

規程の訂正は労働時間だ！ 54 歳原則出向反対！



地本は、1 月 14 日静岡労政会館において 2022 年旗開きを開催しました。年頭の挨拶に立った半場委員長は「規程の訂正の時間問題や CAST での出場報告を実施させないために闘う。県は、リニア中央新幹線建

設に反対している。水や盛り土、南アルプスの自然破壊が問題だ。建設は、JR 東海の経営悪化を招く。裁判闘争に連帯して闘っていく」と決意を述べました。

地本 OB 会を代表し、此田 OB 会長は丹那トンネル建設による水の枯渇を例に出しリニア建設の問題を訴えました。

JR 東海労本部から森下組織部長が見えられ、JR 東海労へ加入後 20 年の思いを語り、「54 歳原則出向を許さない闘いと教訓」の講演を受けました。森下組織部長は「会社は代効率化のために職場で JR 東海労の影響力を無くすため 54 歳原則出向を始めた。闘いにより出向取り消しを勝ちとってきた。職場からの闘いが重要となる。会社の攻撃には断固闘おう。」と訴えました。最後に渡辺書記長は「54 歳原則出向は 60 歳定年となり余剰人員対策として実施された。職場の愚痴で終わらせるのではなく、知らないことは調べ、おかしいことは主張しよう」と纏めました。最後に半場委員長の団結頑張り方で職場から地域から闘う決意を固めてきました。